



幕別農協創立三十周年記念の農民運動会が八月二十八日に運動公園で開催されました。

この運動会は、忙しい毎日の仕事を忘れて楽しいひとときを過ごしていたらこうと、昨年に引きつづき開催したもので、帯広自衛隊音楽隊とバントワラーズも参加して、運動会を盛りあげました。

競技種目も、五十計、百計、二百計、千二百計などのほか、だれでもが気軽に参加出来るようにとワンバウンドリレー、アベックカニさん、畑で合図、闘牛トレーニング、信号機リレー、アッチ行けホイなどユーモラスなものを用意し、最後のチーム対抗リレーでは熱狂した声援で、賑わいは頂点に達しました。

広報 No. 320

1978. 9. 1

まくべつ

発行・幕別町役場 幕別町本町130番地 ☎(01555) 4-2111
 編集・町民課広報広聴係 ☎内線111 印刷・ソーゴ印刷

長寿のお手伝い

今月十五日は敬老の日、日本人の平均寿命は、男七十二・一五歳、女七十七・三五歳となり、長寿国の一つに数えられるようになりました。国はもちろん、地方自治体でもおとしよりの福祉や、生きがい対策にますます力を注がなければなりません。長寿の秘訣は、過度の栄養をさけることと、常に頭と体を適当に鍛えることだそうです。今月は、おとしよりのみなさんに身近な話をお届けします。

合があります。(詳しいことは七月にお届けした黄色い表紙の「ハンドブックまぐべつ」の二十二ページをご覧ください)

結核やガン、成人病予防のため
の検診もお忘れなく。病気は早く見つけて、症状の軽いうちに治して長生きしましょう。

社会制度でおとしよりというのは、おおむね六十～六十五歳以上の方をいいます。福祉などそれぞれの制度で、対象になる年齢が違いますからご注意ください。役場はみなさんの手足です。わからないことや相談ごととはなんでも気軽ににおたずねください。

◎医療費、六八歳以上はだれでもタダ

詳細：民生課保健係
国が定めている老人医療費の無料化は七十歳以上ですが、幕別町の場合は六十八歳以上の方すべてと六十五歳以上のねたきりの方に無条件で無料化の施策をとっています。

また、六十五歳以上六十八歳未満の方でも医療費が無料になる場合



◎福祉制度を上手に利用しましょう

詳細：民生課福祉係

老衰や心身のぐあいが悪くて日常生活に困っている、ひとり暮らしやねたきりのおとしより、心身障害者の方の身のまわりのお世話をするために、町にはホームヘルパーがいます。

また、町では敬老の日に、町内に住む七十五歳以上のおとしよりのみなさんに、敬老お祝い金をさしあげています。このほか、六十五歳以上のねたきり老人、六十五歳未満のねたきり重度心身障害者、特定疾患患者の方へさしあげる介護手当や、ねたきり老人見舞金制度があります。

ゆっくりお湯につかって、ますます元気な毎日をご過ごしたいかどうかと、国民宿舎・幕別温泉ホテルの無料入浴券を六十五歳以上の方にさしあげています。毎月二回四路線で温泉行きのバスを無料運行していますので、ご利用ください。運行日は毎月十五日に発行の「おしらせ」に翌月の予定が出ています。

◎これからは生きがいを求める施策も大切

詳細：教育委員会・社会教育課
余暇時代といわれています。趣味をもつ、それも一つの生きがいです。町ではそのための施策とし

て昭和五十一年四月に「しらかば大学」をオープン。六十五歳以上の方ならだれでも参加できます。一般教養や焼きものなど、幅広いプログラムを用意してみなさんの入学をお待ちしています。

これからは、老後の金銭面でのお手伝いと同時に、生きがいのある生活が送れるようにいろいろな場、町が施策を設けることも大切になっています。

また、おとしより自らが地域の中にとけこんでいくのも大切なことではないでしょうか。公区の活動に積極的に参加して、おとしよりの経験と知恵を若い人に貸してあげてください。

◎特別養護老人ホームができます

社会福祉法人・幕別真幸協会の手で、特別養護老人ホーム札内寮が遅くとも来年一月にはオープンの予定です。建設場所は十勝愛育園の北側。町では国民宿舎・幕別温泉ホテル周辺の福祉村構想の一環として幕別真幸協会へ、敷地六千五百平方メートルのうち千五百平方メートルを無償貸付、残り千平方メートルを無償渡しました(いずれも町有地です)。

車に乗るときはシートベルトを忘れずに

10月8日・幕別温泉ホテル前で
産業まつり

観光協会が主催

第一回まくべつ産業まつりが、十月八日に町営国民宿舎幕別温泉ホテル前広場で開催されることになりました。

まくべつ産業まつりは、幕別町観光協会が発足後初の主催行事で、幕別町、幕別商工会、幕別農協、札内農協の四者が協賛する全町的な行事です。当日の主な内容は、地場物産展示即売会（野菜）や牛肉の即売会のほか、昭和五十一年十月の開基八十年記念まつりで好評を博した「コイのつかみどり」と即売会を、また、アトラクションの部では、カラオケのど自慢大会、子供相撲大会のほか、練内の獅子舞いが伝統芸能をたっぷり披露してくれることになっています。

また、子供たちのアイドルであるポニーの試乗会も計画されるなど、十月八日の温泉前広場は大賑わいを呈することでしょう。なお、詳しい内容はチラシなどで、お知らせする事になっています。

今月の農作業

長く続いた今夏の高温乾燥の気象は各作物の生育を早め、平年より収穫期がかなり早まっています。また、九月以降の気象予報では降水量も多く長雨の心配もあるとのことです。作物の熟期を的確につかみ、品質低下の防止には細心の注意をはらいましょう。

地力維持増進作物としての秋播小麦は、合理的な輪作体系のなかに組み入れられてこそ、その力を発揮します。前後作の関係をよく考え、適期に播種しましょう。

●種子ばれいしよの収穫

茎葉枯凋剤の散布は八月下旬から九月上旬におこなっていると思いますが、枯凋後の収穫に注意しないと貯蔵中の事故につながります。枯凋後二週間以内の収穫はデガー、手堀り等でなければ表皮の傷が多くなり、二週間以上では黒あざ病、そうか病等の土壌病害が急激に増加しますから、収穫機械によって収穫期日を決定します。収穫は晴天の日におこない、ばれいしよが乾燥してから仮貯蔵をおこないます。

●秋播小麦の播種

播種期は九月十日前後で、おそくとも九月二十日頃までに終わらせましょう。

気象予報のように秋の天候が悪

く、日照不足になると平年より生育がおくれ、分けつが少なく養分の蓄積も低下して冬枯れをおこしやすくなりますので、播種期をおくらせないようにしましょう。

施肥基準 (10アール当り密条播) 単位kg

要素	チ	ソ	リン	サン	カ	リ	マグネシウム
土壌別							
湿性地	7~8		14~15		9~10		4~5
乾性地	8~10		16~18		11~12		4~5

右の表はホロシリコムギの標準で、タクネコムギについてはチソ二キグラム程度、減肥します。とくに前作の追肥や湿性火山灰地のような場合には、チソ過剰になりがちなので、基肥はひかえめにします。

地力の低いほ場にはリンサンや微量元素を増肥するとよいでしょう。ばれいしよ跡地のように雑草

や来雑物の少ないほ場では、耕起せず軽くデスクハローをかけてプランターやドリルで播種すると種子位置（二三標準）が深くならず良いでしょう。

●牧草

梱包した乾草は草地に野積みしないで収納庫に収納するように作業計画を樹てましょう。

長期間にわたって野積みしておきますと風雨のため四分の一腐敗するばかりでなく、栄養的にも損失が大きいため、仕上り乾草は早く収納しましょう。

一般に二、三番草の刈り取りは遅れがちになっています。葉先が赤くなる前に早目に刈り取りするようにしましょう。

●良質牛乳の生産へ

涼しくなると牛乳の取扱いがよろそかになりがちとなります。乳房拭布は、いつでも日光にあてて乾燥状態で保管したり洗剤や殺菌剤等の濃度にも注意して正しく使用し、良質な牛乳生産に心がけましょう。

●収穫時期の栄養のとり方
収穫時期になると一日の農作業

時間も多くなります。農業機械が導入され、近代化されたと思われがちですが、労働時間は、いっそうに短縮されていません。疲れ切った主婦の炊事は大儀なものです。家族の協力で炊事時間が、とれるよう心がけてください。農繁期こそ一日三食、毎食平均に栄養をとることができま

①油を使った料理 ②動物性食品の摂取 ③生野菜（緑黄色野菜を加えた）を組み入れた料理を考えましょう。

一日一日の食事は大切です。忙しい時こそ保存食、冷凍食品を利用し、健康で計画的な農作業を進めたいものです。

私播小麦の新品種

ホロシリ この品種は北見農試において強稈多数を目的に育成したもので、めん用の中間質小麦である。特性は稈茎が太く稈長は九十五センチ内外で、ムカコムギに比較し十センチ程度短かく、耐倒伏性が強く多収密植、機械化に適する。

出穂期は六月十五日前後でやや遅いが、登熟日数が短かく、成熟期は七月二十六日。

十月一日は
開町記念日
町民の休日です

町では昭和四十一年から十月一日を開町記念日とし、この日は全町民の休日となりました。

日としない事業所が多いように見受けられます。幕別町が今日あるのは、先人のためまぬ労苦のたまものであり、その労苦をしのぶの

今年の開町記念日は日曜日のため問題はありますが、今後、十月一日は全町民の休日とし、先人の労苦をしのび、明日への活力とするようにしましょう。

今年1月から6月までに

町内の少年36人を補導

帯広警察署管内で

非行——それは決して特別な子に限ったことではありません。広報まくべつでは北海道警察本部の調査をもとに、四月号から四回に分けて非行少年の実態、動機、背景を特集してきました。今回は帯広警察署管内、そして幕別の非行の現状をお知らせします。五回の特集を通じて特に強調しておきたいのは、これらの調査結果を単に数字としてとらえるだけでなく、「うちの子」にあてはめて考えてみてほしいのです。青少年の非行の芽が育たないようにするには、家庭での生活態度もたいへん重要です。

帯広署管内では 喫煙が不良行為のトップ

左の表は帯広警察署がまとめた今年上半年(一～六月)の不良行為少年の調査です。これによると、総数では前年同期よりもわずかですが増加しています。特に深夜徘徊(はいかい)、家出、不健全娯楽(パチンコなど)、喫煙が多く見られます。

また、今年から新しく調査項目につけ加えられた薬物乱用と暴走行為も、多くの少年が補導、説論を受けています。暴走行為というのは、いわば暴走族の予備軍といったものです。非行少年とは、犯罪少年、触法少年、特別法犯少年、ぐ犯少年、および不良行為少年の総称で、少年とは二十歳未満の者を指します。それぞれの場合によって次のように区分されています。

高校生	各 校 生 種	有職少年	無職少年
1	1	10	3
41	9	46	19
			1
24	4	25	8
11	5	13	10
	1	6	4
	2	3	2
8	3	5	11
8	4		
1		7	
30	2	7	8
			1
29	1	26	1
153 (160)	32 (12)	148 (150)	68 (129)

）内は前年同期

別の村口

▽犯罪少年：十四歳以上、二十歳未満で罪を犯した少年
▽触法少年：十四歳未満で刑罰法令に触れる行為をした少年
▽特別法犯少年：刑法以外の法令、規則に違反、または触れる行為をした少年
▽ぐ犯少年：性格や環境に照らして、将来罪を犯し、あるいは刑罰法令に触れる行為をするおそれのある少年
▽不良行為少年：犯罪少年触法少年、ぐ犯少年のいずれにも該当しないが、飲酒、喫煙、けんか等、自己または他人の道徳性を害する行為をした少年

幕別町内の少年の補導 総数では昨年とほぼ同じ

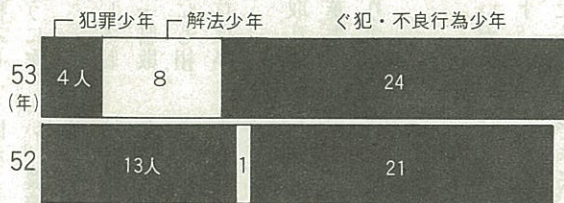
次に幕別町内の少年が帯広警察署管内(帯広・音更・芽室・幕別・上士幌・士幌町)で起こした非行行為は下のグラフのようになっていきます。前年と

トカーなど十一台で「交通事故死ゼロを続ける町民パレード」を行い、町内一円を回りました。

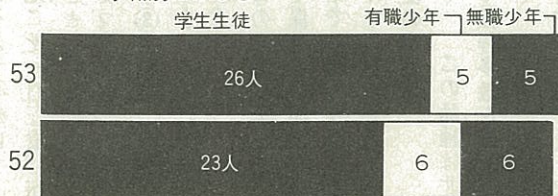
事故件数、死傷者数とも今年は減少傾向にあります。死亡寸前の大きな事故もあり危険な状況は続いています。次の目標、交通事故死ゼロ五百日を目指す。



●幕別町内の少年非行の調べ



●同じく学職別にみると…



いずれも帯広署管内・1月～6月)

比へ総数ではほとんどかわらない数の少年が補導、説論を受けています。不良行為の中では特に、喫煙、深夜徘徊、不良交友、不健全娯楽が多く、帯広警察署管内の全体的な傾向と同じ特徴があげられます。(不良交友というのは暴力団関係の者につきあっていた場合などを指します)

また、池田警察署管内(池田・浦幌・豊頃町)でも今年上半年に、不良行為で幕別町内の少年四人が補導、説論を受けています。行為別にみると深夜徘徊、喫煙、不健全性交遊の三つです。

行為別	学職別	総数	小学生	中学生
飲酒	酒	15		
喫煙	煙	125		1
薬物乱用	物乱用	8		8
深夜徘徊	夜徘徊	1		1
断外泊	断外泊	81	2	4
不純性交遊	不純性交遊	83		8
不良交友	不良交友	19		3
怠業	怠業	10		1
健全娯楽	健全娯楽	46	6	1
金品持出	金品持出	31		1
暴走行為	暴走行為	8		3
総数		542 (537)	15 (14)	12 (7)

交通事故死ゼロ 三百日を達成

八月十八日
町民の集い

八月十八日、幕別町は交通事故死ゼロ三百日を達成しました。同日、町と交通安全協会、町交通安全運動推進委員会の三者共催で「交通安全町民の集い」、「事故死ゼロを続ける町民パレード」を行いました。

駒島で昨年十月二十二日に起こった死亡事故の後、町内では死亡事故が一件もありません。そして、八月十八日ついに交通事故死ゼロの日、三百日を達成しました。町民の集いでは交通安全PR映画「悲しみの記録」の上映や、上士幌高校の黒沼友一校長の講演「間と豊かさの本質」と題した講演の後、優良運転者表彰を行いました。表彰されたのは次の方々です(数字は無事故無違反の運転歴・敬称略)。

永井敬一(札内春日町・7) 山中謙治(札内豊町・7) 木越政訓(幕別小勤務・10) 浅利行秀(札内春日町・10) 大越章二(幕別小勤務・11) 菊地茂子(札内春日町・11) 葛西良夫(緑町・11) 亀山隆(札内春日町・12) 本間栄子(札内春日町・12) 中寺茂男(札内共栄町・13) 和田豊次(美川・13) 渡辺貞次郎(緑町・15) 坂口順一(札内春日町・15) 逢坂元一(札内春日町・17) 竹本義晴(札内共栄町・17) 郷孝男(旭町・19) 田中守(札内春日町・20)



交通安全の願いこめ 白人小音楽少年団 が札内をパレード

札内交通安全実践会(笹島登喜生会長)では、八月十一日に白人小学校音楽少年団の協力で交通安全パレードをしました。札内福祉センター前を午前九時に出発し、泉町、あかしや南団地中央町を回り約一時間半にわたって交通安全を呼びかけました。

この日、参加したのは音楽少年団の子供たち四十五名のほか、実践会のみなさんなど合せて七十名余り。

札内地区では四十九年十月に千住で起きた死亡事故以来、現在まで交通事故死ゼロの記録が続いています。この記録がこのまま今年十二月九日まで続くと、交通事故死ゼロ千五百日達成となります。

札内福祉センター(札内支所)の口



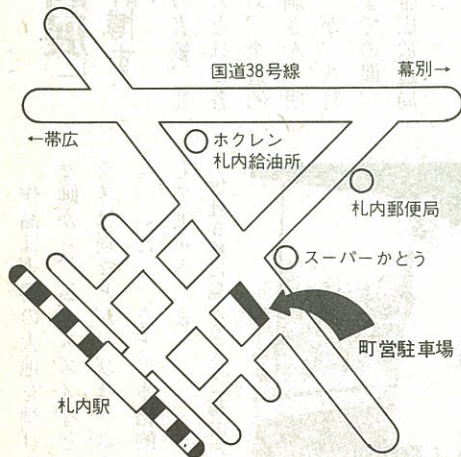
ビーで、片目の入ったダルマをご覧になったことがありますか? これは、昨年七月二十七日に交通事故死ゼロ千日を達成した時の「交通安全ダルマ」です。十二月九日に、もう片方の目が必ず入れられるよう交通安全を心がけましょう。

札内交通安全実践会では、これから千五百日、二千日へと地域のみなさんの協力を得て、さまざまな運動を展開することになっています。

ご利用ください

札内市街の町営駐車場

左の図の場所に町営駐車場ができました。買い物などで札内市街へ車でお出かけの際は、路上駐車せずにこちらへ駐車してください。



ジャイアンツ 少年野球教室

定岡・中山・篠塚の三選手が指導

巨人軍の三選手の指導で、八月三日午後五時から町営球場で少年野球教室が開かれました。来町したのは定岡投手、中山投手、篠塚内野手の三人。

この催しは、幕別町商工会青年部野球部（木藤隆光部長）が主催したもので、町内でプロ野球選手が指導にあたったケースは今回が初めてです。三選手は同日、池田町で行われたイースタンリーグ・大洋―巨人戦の終了後に来町し、約二時間にわたりボールの持ち方、投げ方の基本的な練習のほか、バツティングや守備について集まった子供たち百人に直接指導しました。

あこがれのジャイアンツの選手が見守る中での練習とあって、子供たちは大喜び。そして、少し上がり気味。また、見学に来た一般のみなさんも百人を超えるなど、この催しは好評を博しました。木藤部長も予想以上の盛況に、「ス



NHK・市町村の話題

（今月の放送）

幕別の話題が九月五日（火曜日）、総合テレビ午後六時四十分から放送される「ニュースネットほっかいどう」の中に登場します。今回は、八月二十七日に行われた第二回農民運動会のもようです。

幕別・札内農協 からも放送開始

同報無線

農業技術速報その他をお知らせする同報無線の放送が、幕別農協

ポーツ少年団の育成のために今後ともチャンスがあれば、また企画したい」と話していました。

と札内農協からも出来るようになってきました。

九月十一日のお昼から幕別農協、役場、札内農協の順で放送するため札内地区の放送時間が、次のように変わります。

▽朝・六時二十分から ▽昼・十二時二十五分から ▽夜・二十時二十分から。

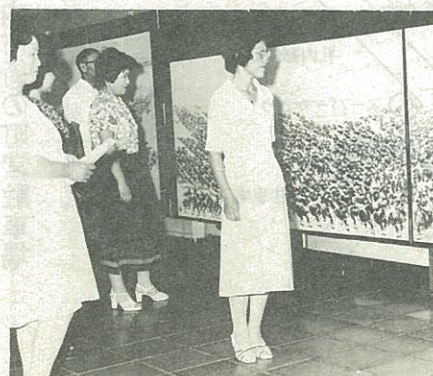
土井博詞さん

「馬の水墨画展」

帯広で好評博す

広報まくべつ新年号の表紙、北海道新聞紙上に掲載されたほか各テレビで放送されたため、全道的に評判となった土井博詞さん（明野）の「馬の水墨画展」が、八月二十四日から二十八日までの間、帯広市民会館、NHK帯広放送局ロビーで開催されました。

この水墨画展は、北海道新聞帯広支社と幕別町教育委員会の共催で開催されたもので、出品した約百点の作品は、この水墨画展のために約三か月にわたって描いた四万頭以上のなかから厳選したものと



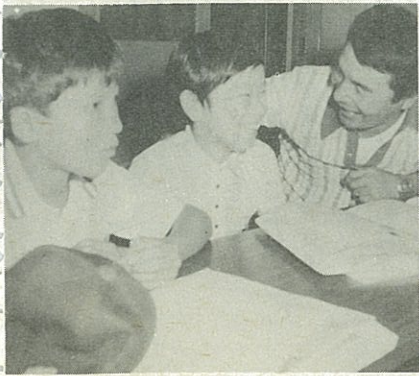
です。作品は十勝の大地を馳ける雄壮な画から、馬とスズメなどユーモラスな画などが、びょうぶや衝立（ついたて）などに本格的に表装して展示されました。雄壮な絵に見入る人々（帯広市民会館）

北海道の 農業にふれる

東京の子供たちが来町

農協牛乳の消費者で組織している「三多摩四ツ葉牛乳共同購入連合会」の子供たちが、社会勉強のため来町、酪農を体験しました。

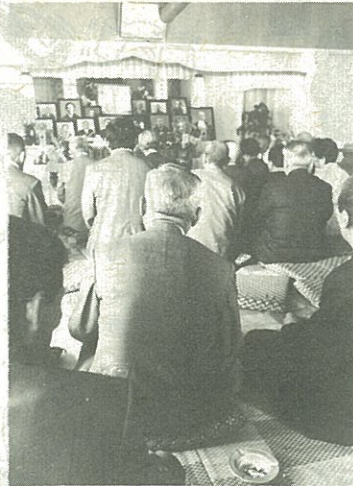
「栄養のある牛乳を飲んでゆくには、その乳を出す牛の育て方が大切です。酪農を一生懸命やっている人々の暮しを、分宿を通じて勉強しよう」と東京から訪れたのは小学校二年生から六年生までの男女二十八名。八月二十一日に分



宿先の方々と初顔あわせをした後に各家庭へ。子供たちは乳しぼりの体験をしたり牧場でジンギスカンを楽しむなど、捻りある五日間を過ごしました。なお、生産者と消費者の子供たちが東京で交流する計画も進められています。

親善ソフトボール 明野地区

明野地区の三公区（明野南・明野北・統内）が七月三十日、葉山球場で親善ソフトボール大会を行いました。試合は、明野・新川長寿会副会長の鎌田アサノさんの試球式で始まりました（写真）。明野は畑作地帯と工業団地が同居しており、新しい住民も多いことから三つの公区がいつしよにこの大会を企画したものです。炎天下のもと百五十人が試合に、応援に楽しいひとときを過ごしました。



14柱の合同慰霊祭 相川南老友会

相川南老友会（脇坂一也会長）では、八月七日に相川南会館で、かつての仲間のみなさんの合同慰霊祭を行いました。猛暑の中、老友会会員や遺族のみなさん六十名が集まり、十四柱の故人を偲びました。相川南老友会には、会長の脇坂さんが作詞・作曲した会の歌があるなど、親睦を深めながら積極的に活動を進めています。

納涼ぼんおどり

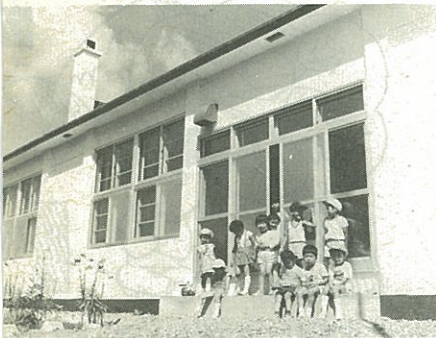
青葉公区

青葉公区（伊藤一男公区长）では七月十一日、公区内のチビッ子広場で「防犯・納涼ぼんおどり」を行いました。昨年からはまったこの催しには公区のみなさん三百人が集まり、実行委員長長の武田克之さんがたたく太鼓にあわせて踊りました。子供は夜八時まで（大人は九時半まで）と、防犯モデル地区に指定されているだけあって、子供たちへの配慮も十分。



生花湖でキャンプ 宝町子供会

宝町子供会と育成会（岡田延治会長）では、八月五、六の両日、大樹町の生花湖で初のキャンプを楽しみました。五日はシジミ取り、昆虫採取、スイカ割、キャンプファイヤーを囲んでの親子盆踊り、花火大会、六日はモーターボートで湖上遊覧のちなウマン象の発掘を見学するなど、親子ともども、すっかり万足顔でした。



四つの公区を 一本化 大豊公区

大豊地区は昭和三十二年の公区設置条例で大豊公区として発足しその後範囲が広いなどの理由で農事組合単位に公区が分かれていました。

しかし、近年になって離農が進み戸数が減少したため、公区再編を望む声が地域から上がりました。そこで、このほど四つの公区を一本化、「大豊公区」として再編し大豊全体で地域活動を進めることになりました。

再編された公区の活動の中心となる大豊近隣センターは、五百四十万円をかけて旧大豊小学校の内部を改修したものです。広さは二百二十四平方メートルで、集会室や和室、調理実習室があります。近隣センターの規模としては町内一で、集会室と和室は、へき地保育所にも利用しています。

第23回 町民野球大会



9月3日(日)・10日(日)朝9時から幕別高校グラウンド他

9月23日朝9時 運動公園陸上競技場をスタート



交通安全 駅伝大会

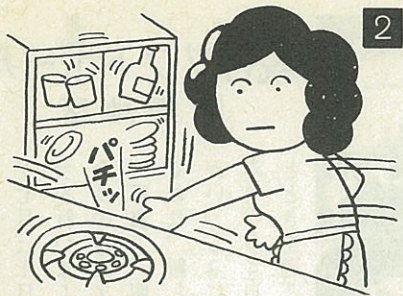
地震に備えて

去る六月十二日、宮城県を中心に東日本一帯に発生した地震はまだ私たちの記憶に新しいものです。この宮城県沖地震では、死者二十一人、重軽傷者一万八百八十一人、建物の全壊、半壊などの被害がありました。

地震はいつ、どこで起きるかわかりません。自宅にいるときばかりでなく、旅先などどんな場所でも地震にあっても常に自分の身を守るように、ふだんからの心得が大切です。もしものときに備えて、次の点を覚えておいてください。



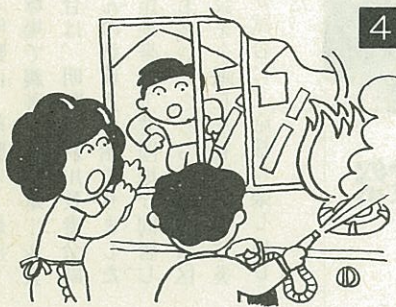
1 丈夫な家具などに身を寄せて、しばらく様子を見る。



2 すばやく火の始末。地震で恐いのは火災、必ず火の始末を忘れずに。



3 あわてて戸外に飛び出さないで。ガラスの破片などの落下物、建物などの倒壊と、外にも危険がいっぱい。



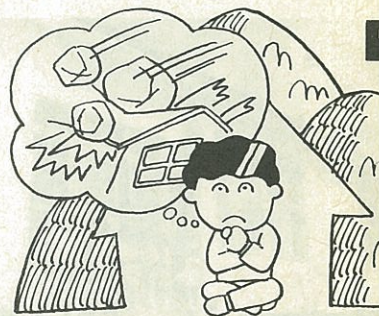
4 火が出たら、初期消火を心がけて。隣近所で協力して火の小さなうちに消そう。



避難は歩いて、持物は最小限に。車を使う避難は災害を大きくしてしまう。



狭い路地、ブロックべい、がけや川べりには近よらない。そばにいるときはすぐ離れて。



山津波や、がけ崩れに注意。山ざわがけの近くの人は安全な場所へ避難せよ。



海岸では津波、低地では浸水に注意。旅先など慣れない土地では早く安全な場所へ。



秩序を守り、衛生に注意。伝染病などの発生のおそれもあるので衛生に十分気をつけて。



デマに惑わされずに。消防署、警察署役場などの指示に従って冷静な行動を

あなたの家の周りをきれいに。そして、

環境美化の心を公区全体へと広げましょう。

篤志寄付 ありがとうございます

町社会福祉協議会へ……

▽角田睦さん（日新）から父が生前お世話になりましたと二万円
▽匿名の方から今月も心ばかりですがと千円
▽西田金雄さん（相川）から母が生前お世話になりましたと二万円
▽松浦岩吉さん（相川）から父の香典返しを廃してと五万円
▽本田与作さん（豊岡）から母が生前お世話になりましたと一万五千元（日新老人クラブ

ブに指定寄付）
▽角田睦さん（日新）から父が生前お世話になりましたと二万円（日新老人クラブに指定寄付）
▽西田慶明さん（宝町）から母が生前お世話になりましたと二万円（暮別老人クラブに指定寄付）
▽松浦岩吉さん（相川）から父が生前お世話になりましたと二万円（暮別老人クラブに指定寄付）
▽西明政雄さん（弘和）から母が生前お世話になりましたと一万円（駒島老人クラブに指定寄付）
▽渡辺直綱さん（駒島老人クラブ）から母が生前お世話になりましたと一万円（駒島老人クラブに指定寄付）

▽中村正太郎さん（宝町）から母がいつもお世話になってますと一万円（宝町老人会に指定寄付）
▽松田幸四郎さん（千住）から病气全快を祝って一万円（稲志別明寿会に指定寄付）
▽関口喜好さん（新生）から病气全快を祝って一万円（稲志別明寿会に指定寄付）

町教育委員会へ……
▽田村忍之助さん（豊町）から妻の香典返しを廃して二十万円（白人小、南小の図書購入費に指定寄付）